

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985  
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: [office@matsue-rotary.jp](mailto:office@matsue-rotary.jp)

### 第 3364 回例会 (令和 4 年 9 月 7 日・水)

#### 今週のプログラム

9月7日(水) 会員スピーチ

「堀川遊覧について」

社会福祉法人 湖北ふれあい  
理事長 福田正明氏

#### 次週のプログラム

9月14日(水)

「松江ロータリークラブ  
創立70周年記念例会・祝賀会」

#### ●●●誕生月●●●

棚橋 学会員 16日 小村 光寛会員 20日  
堀江 貴会員 26日 大野 光徳会員 28日

#### ●●●出席100%賞●●●

原田 光明会員 3年 景山 直観会員 3年  
中司 博文会員 1年

#### ●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
9月20日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
9月22日(木)	松江 東	ホテル一畑

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ビジター受付なし)もごさいますので事前に事務局へ確認願います。

#### 2022年9月の予定

- 9月7日(水) 定例理事会  
9月11日(日) 地区補助金「松江堀川魅力アップ大作戦」  
堀川の藻狩り作業 10:00~12:00  
直会ならびに新入会員歓迎会 14:30~  
9月14日(水) 創立70周年記念例会及び祝賀会  
18:30~19:00 記念例会  
19:00~20:30 記念祝賀会  
※9月21日(水) 9月11日(日)の記念事業に例会変更、  
例会なし  
※9月28日(水) 休会

### 第3363回例会記録

令和 4 年 8 月 31 日 (水・曇り時々雨)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	64	50 (リアル <sup>41</sup> <sub>9</sub> )	14	80.65	85.45
衛星クラブ	10	5 (リアル <sup>3</sup> <sub>2</sub> )	5	50.00	-

メーカーキャップ: 木原、河原、錦織 (松江東)

### 会務報告

#### 佐藤会長

- 訃報のお知らせ  
山久瀬志郎元会員(1984-2010年在籍)が8月25日ご逝去されました。  
28日葬儀に参列して参りましたのでご報告します。
- 衛星クラブ紹介  
大谷聡介会員、桑原正樹会員、仙田利夫会員
- 本日は『松江堀川魅力アップ大作戦』と創立70周年記念例会についての事前説明  
佐藤尚士会長  
後藤 勇実行委員長  
田中裕一郎幹事

#### 田中幹事

- 次週定例理事会開催

### 委員会報告

- 親睦・出席委員会  
出席報告 渡辺会員

### プログラム

『松江堀川魅力アップ大作戦』と  
創立70周年記念例会についての事前説明  
佐藤尚士会長  
後藤 勇実行委員長  
田中裕一郎幹事

## ニコニコ箱

20,000 円

景山（松江RC2021-22年度会計監査が無事終了致しました。皆様のご協力に感謝いたします。）

勝部（佐藤尚土会長と後藤勇実行委員長のスピーチ楽しみにしています。）

錦織（佐藤会長のスピーチによせて。来週から9月議会が始まります。本日は政策説明会があるため、残念ながら早退させていただきます。）

信太（週報に拙文が掲載されました。）

後藤（8月28日事務局において景山幹事同席のもと、2021-22年度会計監査を終了致しましたことを報告いたします。（※謝礼をそのままニコニコ箱へ頂きました。）

角（誕生月）

和田（入会月）

事務局島村（歴代会長の皆様への記念誌寄稿依頼文にミスがありました。申し訳ございません。）

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 山尾義己会場監督

ひとこと  
随想

「よろしくお願ひします」



目次眞司

この度新会員として入会させていただきました目次眞司と申します。自己紹介させていただきます。

私は、松江高専土木工学科卒業後、ゼネコンに就職し、県外に出て、23歳の時に松江に帰ってきました。25歳の時にケーブルテレビの経営者の方たちとの出会いがあり、そのビジョンと情熱に感銘を受け、専門分野ではないCATV業界に入る決心をしました。ある時、経営者のおひとりから「君の夢は何だ。なんだ、夢もないのか」と言われ、そこから「夢って何」と考えるようになりました。そして、30歳の時に「ケーブルテレビ業界の設計事務所を創る」という夢を見つけました。若さゆえの、根拠のない自信だけでしたが、株式会社メディアトークを、ひとりからスタートさせました。通訳のようにわかりやすく説明すること、絶えず相手の立場に立って考えること、上っ張りや立場は関係なく本音で物事に向き合うことを信条にしました。

次は、ある町長の一言からでした。「光ファイバーの基盤を使って住民生活が変わる何かを、お年寄りが喜ぶ何かを」と言われ、テレビ電話を使った告知システムを思いつき、作ることにしました。これも町長の情熱に答えたいと思ったからでした。そこから、事業が大きくなりアイ・コムニケーションが誕生しました。しかし、順風満帆とはいかず、新社屋を建てた年に東日本大震災が発生し、事業は大きく影響を受け、社員や多くの方たちに大変なご迷惑をおかけしました。

私の人生は、絶えず人の力を借りて成り立っております。今回入会させていただきましたのも、地域の皆様のお役に立ち、少しでもお返ししたいという思いからです。また、先輩方々のご指導のもと自己研鑽し、人間力を高めたいと思っております。還暦過ぎておりますが、新人として精一杯頑張りますので、なんなりとお申しつけください。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

（情報通信サービス）